

「Full Digitalの市役所」 推進事業

地域特性に合わせた多様な
主体が活躍できる社会づくり

- 「ひと」を中心に据え、デジタル化によって利便性を高めながら、暮らしやすさの実現や新たな価値の創出につなげる「Full Digitalの市役所」の実現を目指します。
- 令和8年度までを「集中改革期間」とし、市民と市役所との接点の変革、市役所内部のDXを推進します。また、令和12年度までを「高度化期間」とし、多分野にわたるサービスの変革を実行します。



SENDAIポータル

より快適に暮らせるまちづくりを目指すため、一人一人に合ったお知らせを発信し、気象情報や災害情報を速やかに発信するサービスです。マイページを作成すると、オンライン手続きやデジタル郵便受けなど、新たなサービスや機能が活用できます。



DATA SENDAIプラットフォーム

データを活用した新しいまちづくりの一環として、市の保有データのオープンデータ化を推進します。データ連携基盤を利活用しやすい環境を提供し、企業などの多様な主体による連携を促すことで、新たなサービス価値の創出に取り組んでいます。

企業の皆様へのメッセージ

仙台市はデジタル技術の活用により、サービスの在り方を見直し、利便性を向上させ、業務の効率化・集約化を進めることで、「ひと」と「近く・濃く」ふれあうことのできる市役所へと変革します。

「Full Digitalの市役所」の実現により、本市にかかわる全ての「ひと」の豊かな暮らし・活躍を支え、その幸せに繋げる本市の取り組みを、企業の皆様に応援していただきたいと思います。